

事務事業名		町会長連合会支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	行政経営部	担当課	市民活動促進課
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり					担当係	地域支援係	担当課長名	中村 正江	
	施策	1 市民と協働した地域づくりの推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 地域自治組織の確立					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	2402	一般	2	1	19	町会長連合会支援事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	年度～	年度	根拠法令 条例等	任意的事業・義務的事业業		任意的事業		
							実施方法		直営		
							事業分類		支援事業		
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		5-3			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成27年度実績(平成27年度に行った主な活動内容)					
市行政の協力機関として、市政への協調と民意の反映が可能な町会長連合会に交付金を交付し、また、町会長連合会事業の支援も行う。		佐野市町会長連合会交付金を交付し、会の書記として事務を行う。研修会、理事会、総会等の開催をするとともに、県自治会連合会の交流研修会や会議に出席。また、全市一斉清掃や町会長の懇親の場として新春祝賀会を開催し、連合会表彰を実施した。					
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(見込)
研修会実施数		回	2	2	2	2	2
理事会開催数		回	5	6	4	4	4
総会開催数		回	1	1	1	1	1

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

町会長連合会		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(見込)
		町会数	町会	167	167	167	167	167
		町会長数(会員数)	人	167	167	167	167	167

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

町会長連合会と市行政との協力関係を深める。		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)
		会員数/町会長	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		全市一斉清掃実施町会/全町会数	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

④ 結果(どのような結果に結びつけますか?)

それぞれの地域自治組織が、活発に活動している。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)
		町会加入世帯数/世帯数	%	88.2	87.8	87.5	88.0	88.0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	2,824	2,636	2,602	2,676	2,676			
	事業費計(A)	千円	2,824	2,636	2,602	2,676	2,676			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			費用弁償	4	普通旅費	61	費用弁償	4	普通旅費	66
			普通旅費	67	消耗品費	48	普通旅費	54	消耗品費	63
消耗品費			55	印刷製本費	27	消耗品費	44	印刷製本費	47	
印刷製本費			18	交付金	2,500	交付金	2,500	交付金	2,500	
使用料			180							
交付金			2,500							
人件費	人	3	3	3	3	3				
のべ業務時間	時間	900	900	900	900	900				
人件費計(B)	千円	3,502	3,547	3,505	3,505	3,505				
トータルコスト(A)+(B)	千円	6,326	6,183	6,107	6,181	6,181				

事務事業名	町会長連合会支援事業	担当部	行政経営部	担当課	市民活動促進課	担当係	地域支援係
-------	------------	-----	-------	-----	---------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成17年の合併によって、町会数が167町会になり活動が始まり、町会長相互の連絡により市行政の協力機関として、市政への協調と民意の反映につとめ、楽しく、明るい地域社会を構築することを目的に連合会が設立された。この目的からして支援をすることとなる。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	町会長の高齢化により、連合会事業への積極的な参加が懸念される。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	町会長連合会と市行政との協力関係を深めることは、町会活動を活性化することとなる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	佐野市町会設置規則により設置された町会の連合体であり、市行政の協力機関として活動しているため妥当である。 市の行政と密接に関係するため、民間等へ委ねることはできない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	行政との協力関係を深めるため妥当である。今後、行政と市民との協働を進めるためには、不可欠な事務である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	佐野市町会長連合会への支援事業であり、良好に会の運営が行われており向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	町会長連合会への交付金は平成22年度から50万円減額しており、これ以上の削減余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	全町会長で組織している連合体への支援事業であり、受益者負担の適正化余地はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	町会と行政の協調・連携を推進する事業であり、廃止・休止はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)		廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
			コスト																							
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持		○	×																						
	低下		×	×																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)																										